

# ◆◆◆プログラム◆◆◆

午前の部（8時45分開始）

〈開会式〉

- ① 開会の言葉
- ② 校旗掲揚
- ③ 校長挨拶
- ④ 演技上の注意
- ⑤ 選手宣誓

- 1 ラジオ体操……………全 員
- 2 中 距 離 走……………123男女選手
- 3 1 0 0 m 走……………123男女選手
- 4 2年学年種目【大縄】……………2年全 員
- 5 1年全 員リレー……………1年全 員
- 6 障 害 物 競 争……………123男女選手
- 7 3年全 員リレー……………3年全 員

～昼食（11:55～12:30）～

午後の部（12時50分開始）

- 8 応 援 合 戦……………全 員
- 9 1年学年種目【台風の目】……………1年全 員
- 10 2年全 員リレー……………2年全 員
- 11 3年学年種目【ムカデ競争】……………3年全 員
- 12 学級代表リレー……………123男女選手
- 13 色別対抗リレー……………123男女選手

〈閉会式〉

- ① 成 績 発 表
- ② 表 彰
- ③ PTA会長挨拶
- ④ 校 長 挨 拶
- ⑤ 校 歌 斉 唱
- ⑥ 校 旗 降 納
- ⑦ 閉 会 の 言 葉

## ～校長先生の言葉～

さわやかな風が吹き渡る季節となり、いよいよ本校初の体育祭を迎えることとなりました。生徒の皆さんにとって、思い出に残る一日になることを心より願っています。

体育祭は競技だけでなく、仲間と協力し、心を一つにして取り組む大切な行事です。一人一人の真剣な姿、躍動する姿は、見る人に元気や感動を与えてくれるはずです。

特に期待しているのが、全校で行う「ラジオ体操」です。体育祭の幕開けにふさわしく、心と体の調和が試される大切な演技です。力みのない動作、必要な筋肉だけを使ったしなやかさ、体幹の安定、指先や足先まで気持ちを込めた動き。そうした美しい姿勢は、見る人に力強さと一体感を伝えます。保健体育科の高杉先生が「整列のとき、縦と横がそろえば自然と斜めもそろろう」と話していたように、整った動きは集中力と連帯感の表れです。そんな西中生の素晴らしい感じが感じられるラジオ体操を見せてくれることを期待しています。

この体育祭が、生徒・保護者・地域・教職員みんなでつくる大切な一日となることを願っています。

## ～実行委員長の言葉～

今年の体育祭は、西中最初の体育祭であり、僕たち3年生にとっては中学校最後の体育祭です。今年のスローガン「先導魂躍～大きく歩め はじめの1歩～」のもと、今後受け継がれていく学年種目や応援合戦、点数の配置から、全員が全力で競技を行える雰囲気をもどのように作っていくかなどを、実行委員で真剣に考え話し合いました。

2、3年生は統合し、新しい仲間や新しい環境に、1年生は中学校生活に慣れ始めてきた頃だと思います。そしてこの体育祭は、全校生徒でつくる最初の行事で、クラスが団結したり、他の学年と協力したりできる数少ない機会です。

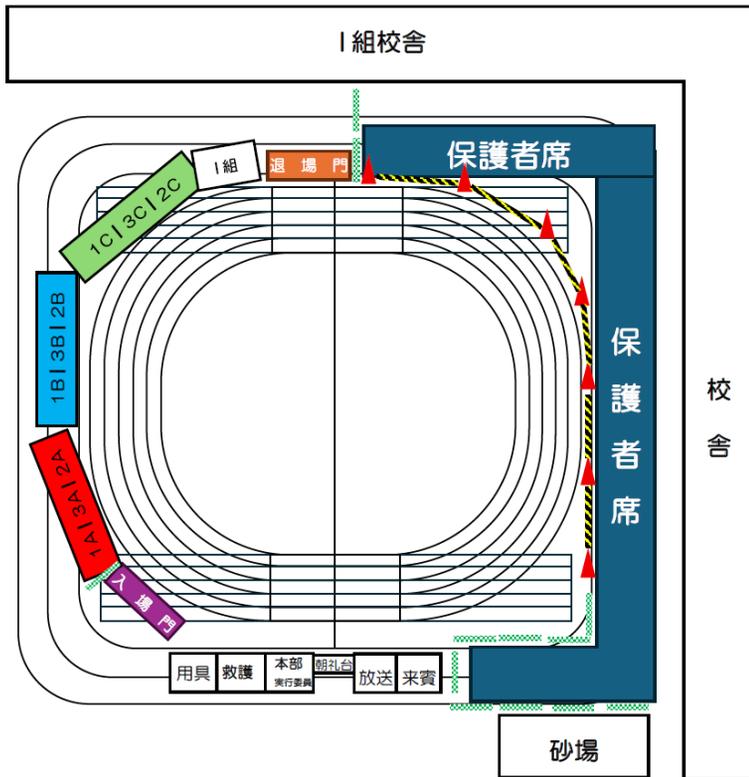
体育祭は、日頃の練習の成果を発揮して、勝利に向かって本気で取り組むことが大切です。勝利のためには、クラスが団結することが大切で、団結するためには一つ一つに真剣に取り組む、学年種目や全員リレーを工夫したり、全員が全力で応援したりすることが大切です。そうすることで初めて、全員の思い出に残る最高の体育祭になります。最高の体育祭をつくるには、楽しむべきところと真剣に取り組むべきところのメリハリをつけることも大切です。

第1回体育祭は、目黒西中のこれからの伝統を作っていく大切な体育祭です。僕たちで最初の体育祭を成功させましょう。

◇◆◇クラスカラー◆◇◆

A	B	C	I
赤	青	緑	白

◇◆◇会場図◆◇◆



目黒区立目黒西中学校

第1回

体育祭

令和7年6月7日(土)  
午前8時45分開会

— 雨天順延〔6月10日(火)〕—

〈令和7年度体育祭スローガン〉  
せんだうこんやく

先導魂踊

～大きく歩め はじめの1歩～

目黒西中学校校歌

作詞・作曲 植村 花菜  
生徒有志

一、春の空に舞う 桜の花びら  
ここから始まる 大切な日々  
輝く希望に この胸躍らせ  
夢を抱き ここにいる  
白鷺のように 美しく飛んで  
この世界で羽ばたくため  
共に踏み出そう 新しい未来へ  
笑顔 幸せ 仲間と手を取り  
この想いをずっと 忘れないで  
素直に自分らしく 明日に向かって  
たくさんの日々を この場所ですごし  
これからの日々を 作る思い出  
嬉しいことも 悲しいことも  
そのすべてが 生きる意味  
月桂樹のように 逞しく育ち  
自分の道を歩むため 逞しく育ち  
共に描いていく 新しい未来を  
夢や絆を 心に刻んで  
互いに支え合い 乗り越えていく  
どんな時も一人じゃない 想いは一つ